

第76回山口県高等学校総合体育大会駅伝競技 兼  
男子第77回・女子第40回山口県高等学校駅伝競走大会 兼  
男子第76回・女子第37回全国高等学校駅伝競走大会山口県予選会 兼  
男子第67回・女子第39回中国高等学校駅伝競走大会山口県予選会要項

主 催 山口県高等学校体育連盟 山口県教育委員会 山口新聞社 (一財)山口陸上競技協会 毎日新聞社

後 援 山口市 山口市教育委員会

主 管 山口県高等学校体育連盟陸上競技専門部・駅伝専門部 山口市陸上競技協会

## 1 日 程 (1) 監督会議

①日 時 令和7年(2025年)11月1日(土) 11:40~12:20

②受 付 9:30~10:10

③場 所 山口きらら博記念公園 セミナールーム2

## (2) 開会式

①日 時 令和7年(2025年)11月2日(日) 9:20~9:40

②場 所 山口きらら博記念公園 やまぐち富士商ドーム

## (3) 大 会

①役員受付 令和7年(2025年)11月2日(日) 8:20~8:45

②学校受付 令和7年(2025年)11月2日(日) 8:20~8:45

③スタート 令和7年(2025年)11月2日(日) 男子10:30 女子13:45

④場 所 上記①~③とも 山口きらら博記念公園

## (4) 閉会式

①日 時 令和7年(2025年)11月2日(日) 15:50予定

②場 所 山口きらら博記念公園 やまぐち富士商ドーム

## 2 コース

男子7区間(42.195km)

| 区間 | 距離(m)   | 走行区間(中継所)         | 最終点呼  | 先頭通過予定時刻 |
|----|---------|-------------------|-------|----------|
| 1  | 10,000  | 多目的ドーム前 ~ 多目的ドーム前 | 10:20 | 10:30    |
| 2  | 3,000   | 多目的ドーム前 ~ 多目的ドーム前 | 10:45 | 11:00    |
| 3  | 8,107.5 | 多目的ドーム前 ~ 多目的ドーム前 | 10:54 | 11:09    |
| 4  | 8,087.5 | 多目的ドーム前 ~ 多目的ドーム前 | 11:19 | 11:34    |
| 5  | 3,000   | 多目的ドーム前 ~ 多目的広場前  | 11:44 | 11:59    |
| 6  | 5,000   | 多目的広場前 ~ 多目的ドーム前  | 11:53 | 12:08    |
| 7  | 5,000   | 多目的ドーム前 ~ 多目的ドーム内 | 12:08 | 12:23    |

女子5区間(21.0975km)

| 区 | 距離(m)   | 走行区間(中継所)         | 最終点呼  | 先頭通過予定時刻 |
|---|---------|-------------------|-------|----------|
| 1 | 6,000   | 多目的ドーム前 ~ 多目的ドーム前 | 13:35 | 13:45    |
| 2 | 4,097.5 | 多目的ドーム前 ~ 多目的ドーム前 | 13:50 | 14:05    |
| 3 | 3,000   | 多目的ドーム前 ~ 多目的広場前  | 14:03 | 14:18    |
| 4 | 3,000   | 多目的広場前 ~ 多目的ドーム前  | 14:13 | 14:28    |
| 5 | 5,000   | 多目的ドーム前 ~ 多目的ドーム内 | 14:23 | 14:38    |

## 3 競技規定

- (1) 競技は、2025年度日本陸上競技連盟競技規則、同駅伝競走基準、本大会規定、および本大会監督会議申し合わせ事項により行う。
- (2) 学校対抗とし、1校1チームの出場とする。
- (3) チーム編成は、男子は監督1名と選手10名(うち補員3名)、女子は監督1名と選手8名(うち補員3名)とする。ただし外国人留学生のエントリーは2名以内とし、出場については男子は2区または5区、女子は3区または4区でそれぞれ1名とする。申し込み後の選手変更は認めない。
- (4) 正式オーダーは、監督会議受付時に監督が提出すること。提出しない場合は出場できない。

- (5) 正式オーダー提出後の選手変更は、補員をその区間の交代として補充する。この場合、大会当日の学校受付時間内に、大会本部まで医師の診断書を添えて申し出ること。診断書が提出できない場合は、大会総務で協議する。
- (6) 大会当日の第1点呼は、学校受付としその際タスキを渡す。最終点呼は、各中継所にて上記表中の時刻に行う。
- (7) 引き継ぎには、主催者で用意したタスキを用いる。走者は、必ずタスキを肩から脇にかけて走行しなければならない。
- (8) 競走には一切伴走を認めない。伴走行為が大会本部で認められたチームは、失格とする。
- (9) 選手は、いかなる場合でも定められたコースを走ること。
- (10) 試走中の事故については、主催者は一切の責任を負わない。また、競技中の事故については応急処置をするが、それ以外の責任は負わない。

#### 4 申し込み方法

- (1) 出場校は、所定の申込様式を陸上競技専門部WEBからダウンロードし、下記の要領で申し込むこと。
  - ア) 参加申込書（様式1） 陸上専門部WEBに記載の申し込み先までメールで送る。  
印刷した用紙に校長印を押印し、監督会議受付時に提出する。
  - イ) 正式オーダー表（様式2） 監督会議受付時に提出する。  
※支部チームは、支部の駅伝専門委員が一括して申し込む。
- (2) 申込期日 10月14日（火）17時必着
- (3) 申込先 oota.takahiro.uk@m.ysn21.jp
- (4) 問合せ先 高体連駅伝専門部専門委員長 大田隆弘  
下関中等教育学校 083-266-4100

#### 5 アスリートビブス代

アスリートビブス代として、1チーム2,000円を監督会議受付時に納入すること。

#### 6 選手輸送について

選手の配置・収容は、各学校で行う。

#### 7 監督会議について

- (1) 出場校の監督は必ず出席のこと。
- (2) 「正式オーダー表」に、必要事項を記入し監督会議当日の受付に提出すること。
- (3) スタート位置順は、受付時に抽選を行って決定する。

#### 8 参加上の注意

- (1) 選手は、アスリートビブスが競技役員に見えるようにしておくこと。
- (2) 出場校は、全員同一のユニフォームを着用すること。但し支部チーム参加校については、この限りではない。
- (3) 繰り上げスタートについては、監督会議で確認する。

#### 9 表彰

- (1) 団体の部 第1位より第8位まで、および支部の部第1位を表彰する。
- (2) 個人の部 各区間の第1位を表彰する。但し、支部の部は除く。
- (3) 躍進賞 全参加チーム中、前年度のタイムを最も短縮したチームを表彰する。  
但し、支部の部は除く。

#### 10 その他

- (1) 宿泊については、大会本部では斡旋しないので、各チームで手配すること。
- (2) 本大会は、12月21日（日）に京都市で開催される男子第76回・女子第37回全国高等学校駅伝競走大会、並びに11月16日（日）に広島県三次市で開催される男子第67回・女子第39回中国高等学校駅伝競走大会の山口県予選会を兼ねる。全国大会へは第1位校が、中国大会へは第1位校～第6位校が出場できる。両大会とも、出場辞退校が出た場合は次位校が出場するものとする。但し、大会申し込み締め切り後の繰り上げ出場は認めない。